

評価基準表

確認項目	評価方法	評価の視点	要件
参加申込書の提出があるか	○・×	該当することを要する。	○であること
類似業務経験・実績	○・×	類似事例経験・実績があるか。	○であること
入札参加資格・指名停止	○・×	入札参加資格名簿に登録されていることを要する。 ※参加資格名簿に未登録の場合は、登録にかかる資料を提出すること。また、登録手続きを行うこと。	○であること
会社財務状況の適正	○・×	適正であることを要する。	○であること
見積金額	○・×	上限金額内であることを要する。	○であること

評価項目	配点	評価の視点
専門知識	会社・人材評価 (30点)	実績・経験及び業務に係る知見・専門知識を有しているか。
実施体制・担当者配置		業務の実施体制は整っているか。
統括責任者・メンバーの人材評価 (プレゼンテーションの評価・信頼度)		提案に熱意を感じたか。 事業を任せることが出来るか。 地域に入って事業推進が出来るか。
提案内容の整理	企画提案 評価 (70点)	提案内容がわかりやすく整理されているか。 経費について、相応の説明がされているか。
目的達成のための業務遂行方法		関係者が参画しやすく、課題を理解し、集客をより高めるための助言・提案が出来る体制及び能力を有するか。
客観的なデータ等に基づく事業設計		各種データの選択と収集方法、関連付けは適切か。
事業の自立性の確保		事業の自立性の提示、事業の持続性が確保されているか。 (事業を進める中で、補助金に頼らない事業自走の兆しがあるか)
実現したい将来像の提示		狙う市場や実現した将来像について、単なる地域課題解決にとどまらない夢のある前向きな取り組みになっているか。
効果が期待できる効果・期待値		鋸南町の特徴を捉え、政策効果を高める工夫を行っているか。費用対効果が高い事業設計ができているか。